

中南信支部総会に出席！ 11月11日、@松本

関東同窓会会長 上原 昇（2組）

11月11日（土）、上田高校同窓会中南信支部の平成29年度第24回総会が松本駅前、アルピコプラザホテル（旧松本東急REIホテル）で開催され、筆者は関東同窓会を代表して参加してきました。総会開始前に松本城公園や旧開智学校を訪れると、大勢の人が紅葉に色づく秋を楽しんでいます。中南信支部（小池健一会長：67期）は会員数553名と、関東のほぼ1割の規模ですが、地元の信州大学や官庁、企業で働く同窓生を中心に、毎月仲間を集めて熱心に活動をしています。当日は参加者が56名で最年長は52期、最年少は101期と半世紀にわたる世代の人たちが一堂に会しました。65期では茅野市で会社経営の小川達朗君（7組）と松本市で歯医者をしている木村和子さん（10組）が参加しました。総会後の第2部では柳沢信芳さん（67期、静岡大学名誉教授の音楽家）による『人と音楽のかかわりについて』と題する記念講演を聴きました。

柳沢さんはピアニストでもあり、話をしながらその場でピアノを演奏してみせるという技を披露してくれました。

3部の懇親会の冒頭、筆者は来賓として関東同窓会の活動の一端を紹介しました。

関東同窓会の会長に就任して以後、長野支部総会、関西同窓会総会、本部同窓会会員大会そして中南信支部総会と各地を訪れる機会を持ちました。それぞれの会は地域に根差した特色をもった活動をしており、刺激をうけると同時に、関東同窓会も良い意味で影響力や情報発信力を発揮していきたいと思った次第です。

（17年11月13日記）

【写真1：国宝松本城天守閣】



【写真 2: ^{よはしら}四柱神社（松本）の紅葉】



【写真 3: 重文の旧開智学校校舎】

